

## E-3

### 中国語動量詞の適用とイベント構造

神戸大学大学院[博士後期研究生] 王 丹楓 (danfeng903@hotmail.com)

#### 1. はじめに

現代中国語では、動作行為を数えるときに、数は一般的に単独では現れず、“次”“遍”“下”などのような動量詞と共に用いられる。例えば、「走る」という動作行為が「三回」発生したということを表すには、“跑了三次（三回走った）”という。中国語の動量詞とは、日本語の助数詞「度」「回」と似たようなもので、刘（2013）によると、数は55語に上り、細かく使い分けがされている。動量詞の使用は恣意的なものではないが、どのような条件で適用されるか詳細が説明されていない。本研究では、動量詞の適用条件をイベントという観点から考察する。結論として、中国語の動量詞がイベントを数えるものであり、完了性（telic）の影響を受けているだけでなく、stage という概念と強く結びついていることを示す。文は stage を持つ場合、それがイベントの終了点を時間枠内におさめることを前提に、[+telic] の条件を満たせば、可算的なイベント設定することができ、動量詞と共起できるが、stage が決められた時間枠で終了点を保証できない場合は[+telic]でも動量詞と共起できないと言える。

#### 2. 先行研究

##### 2.1 動量詞について

動作や変化の回数の単位を表す量詞は動量詞（“动量词”）と呼ばれており、中国語の伝統文法では、量詞が名量詞と動量詞に分類されている。上述した“次”“遍”“下”など動量詞としてしか使用できない“专用动量词”のほか、(1)のような道具の意味を表す“刀（刀）”や(2)のような身体器官の意味である“拳（こぶし）”といった名詞から借用した語で動作行為を数える“临时动量词”がある。（刘 1983）

- |          |     |            |       |
|----------|-----|------------|-------|
| (1) 挥    | 三 刀 | (2) 打      | 三 拳   |
| 刺す       | 三 刀 | 打つ         | 三 こぶし |
| 「刀で三回刺す」 |     | 「こぶしで三回打つ」 |       |

##### 2.2 周（2012）

周（2012）は、(3)のような始点と終点のない動詞は動量詞と共起せず、(4)のような始点と終点が両方ある動詞のみが動量詞と共起できると主張している。

- (3) 他 像 他的父亲（\*四 次）。  
彼 似る 彼の父親（四 回）  
「彼は父親に（\*四回）似ている。」（周 2012:17）

- (4) 大一统的中国 曾经 被 异族 灭亡 过 两 次。  
一統の中国 かつて BEI 異民族 滅亡する 経験相 二 回  
「一統の中国はかつて異民族に二回滅亡されたことがある。」（周 2012:52）

しかしながら、周（2012）では、(5)のような終点のない動詞が動量詞と共起できる場合がある現象と、(6)のような終点のある動詞が動量詞と共起できない場合を説明できない。

- (5) 咱们 明天 就 吃 两 顿饭 吧, 好好 休息 下。  
私たち 明日 JIU 食べる 二 回 食事 BA よく 休む ちょっと  
「私たちは明日二回だけ食事して、よく休むことにしよう。」

(<http://www.dianping.com/toutiao/1363105>)

- (6) \*政府 开始 了 两 次 试点工作。  
政府 開始する PERF 二 回 パイロット作業  
「\*政府はパイロット作業を二回開始した。」

動詞の完了性のみを注目することが動量詞の適用を説明できないことが明確になった。本研究では、動詞（句）や文レベルから、完了性（telicity）だけでなく、その stages に目を向け、Rothstein（2004）

が提示したイベントの観点から、動量詞の適用条件を明らかにすることを目的とする。

### 3. イベントと中国語の動詞観

#### 3.1 イベントの構造

Vendler (1967) によれば、動詞が示すイベントに終点があるかどうかを依拠として、‘What happened?’ ‘be-ing’ ‘in an hour’ ‘for an hour’ のようなテスト基準によって、英語の動詞を状態 (states) 類、到達 (achievements) 類、活動 (activities) 類、達成 (accomplishments) 類に 4 分類されている。さらに、Rothstein (2004:4) はイベントとは「個性をもつ可算的な実体」であるとし、telic と stages という二つの要素によって (7) のようにイベントの特性を指定している(Rothstein 2004:12)。

(7)

	[±stages]	[±telic]
States (状態)	-	-
Activities (活動)	+	-
Achievements (到達)	-	+
Accomplishments (達成)	+	+

(8)a. John knew Mary for yaers/\*in a year. (state)

b. John danced for hours/\*in an hour. (activity)

c. John spotted Mary in a few minutes/ \*for a few minutes. (achievement)

d. John built the house in a few weeks/\*for a few weeks. (accomplishment) (Rothstein 2004:8)

イベントタイプの判別法として、‘for α time’ と ‘in α time’ を文に入れることで、完了性を確認することができる。(8)のように、‘for α time’ は未完了な動詞句を完了にすることに対し、‘in α time’ は完了な動詞句をそのまま完了にする (Dowty 1979, Rothstein 2004)。

#### 3.2 中国語におけるイベントタイプの判別

本節では、先行研究を踏まえ、中国語におけるイベントタイプを明らかにしておく。中国語において、文が表すイベントタイプの意味は、動詞の意味と大きく関わるが、それだけでは決められない場合が数多く存在することは多数の研究者によって指摘されてきた。動詞のみならず、名詞項や副詞なども文のアスペクトの性質に影響を及ぼすため、アスペクトが表すイベントタイプの性質をみなすべきであるとして、動詞の語彙アスペクトだけでなく、動詞フレーズまたは文の性質として考えるべきであることが主張されている (邓 1986, 陈 1988, 戴 1997, Soh and Kuo 2005, 楊 2008など)。文または節が表すイベントタイプについて、戴 (1997) が (9) ~ (12) が示すように、「静态(状態)」、「活动(活動)」、「达成(到達)」、「完结(達成)」の四タイプに分類している。

(9) 每个人 都 爱 自己的故乡。 (静态(状態))

すべての人 みんな 愛する 自分の故郷

「すべての人はみんな自分の故郷を愛している。」

(10) 每个人 都 在 看 书。 (活动(活動))

すべての人 みんな PROG 読む 本

「すべての人がみんな本を読んでいる。」

(11) 他 学 会 了 法语 了。 (完结(達成))

彼 学ぶ できる PERF フランス語 LE

「彼はフランス語を勉強してできるようになった。」

(12) 小王 病 了。 (达成(到達))

王先生 病気 PERF

「王先生が病気になった。」

(戴耀晶1997:15-16)

Dowty(1979)、戴 (1997) などの研究を受け、楊 (2008) は、文の表すイベントの判別について、5種類のテスト基準を用いて、(13) のように4つのタイプに分けた。

(13)

イベントタイプ テスト基準		状態	到達	活動	達成
程度副詞		+	-	-	-
“正在”		-	-	+	+
前置時間詞		-	+	-	+
後置時間詞	動作継続	-	-	+	+
	状態継続	-	+	-	-
均質性		+	-	+	-

程度副詞“很/非常(とても)”と共起できるかどうかは状態タイプと他のタイプと区別する重要な基準となっている。状態タイプを除いて、継続相“正在(～ている)”と共起できるかどうかによって、到達タイプは活動や達成タイプとの区別がつく。また、前置時間詞“一小时就(一時間で～)”との共起関係で、活動タイプと達成タイプとの判別がつくと考えられている。

動量詞はイベントを数える。そのため、イベントが可算的で、個体的でなければならない。Rothstein (2004:157) は、完了性はイベントの可算性と個体性とかかわると論じている。周 (2012) の研究は、動量詞の使用は動詞の完了性によって決められるという主張であるが、それに対する反例がある以上、動詞だけでなく、動詞句、または文レベルの完了性と継続性をともに考慮に入れるべきだと考えられる。動量詞の適用条件の仮説として、文の完了性に関係があるだけでなく、文の継続性は動量詞の使用に影響を与えていると、本稿では考える。

#### 4. 分析

3節で述べた仮説に基づいて、《現代汉语动词词典》(孟 他 1999) に掲載された動詞(計 2180 語)を対象として動量詞との適用性を考察した。結果として、状態タイプがすべて動量詞と共起できないこと、達成タイプ、活動タイプがすべて動量詞と共起できることが分かった。また、一部の到達タイプは動量詞と共起できるが、共起できない到達タイプも存在する。

本研究の例文は、主に国家言語委員会中国語コーパス(2002年版)現代中国語データベース(以下“国委”で略す)、北京語言大学 BCC コーパス(2015年版)現代中国語データベース(以下“BCC”で略す)<sup>1</sup>、ウェブサイトで検索した文と作例である。なお、作例文は、中国語母語話者(中国北方出身 10 人)による容認度判断で例文の文法性を判断する。

##### 4.1 達成タイプ

中国語においては、動詞後に“了”をつけることによって完了の意味をもつ(Soh and Kuo 2008)。達成タイプの特性は[+stages, +telic]である。(14)のように、“打了三针(三回注射した)”の場合、“打(注射する)”という動詞は、完了マーカー“了”や時間副詞などをつけることによって、「注射する」というイベントに限られた時間帯で発生し、昨日のうちに必ず終了することになると設定され、達成タイプは動量詞と共起できる。

- (14) 已 给 你 打 了 三 针 记忆增强剂。  
 すでに GEI あなた 注射する PERF 三 回(注射器で) 記憶增强剂  
 「すでにあなたに記憶增强剂を3回注射した。」 (国委)

##### 4.2 活動タイプ

(15) の場合は(14)と異なり、完了マーカー“了”がなく、過去に発生したことはない。“打针

(注射する)”というイベントはまだ発生していないため、これから未来のある時間で発生する予定であるという意味をもつ。文からみると、「注射する」という行為はまだ終了していないため、特性は[-telic, +stages]であるが、(15)では、“打针(注射する)”というイベントがいつまでも続くものではなく、いつか終了するという語用論的に設定された終了点と時間枠をもつことにより個性をもつイベントとなり、そのイベントが“明天(明日)”(あるいは未来のある不確定な時間)という時点(reference time)で完了すると考えられ、動量詞“三趟(三回)”はその個体イベントを数える、と本稿では考える。

- (15) 他 (明天) 要 给你 打 三 针 记忆增强剂。  
 彼 明日 つもり GEI あなた 注射する 三 回 (注射器で) 記憶增强剂  
 「彼は(明日)三回あなたに記憶增强剤を注射するつもりだ。」

### 4.3 到達タイプ

次に、到達タイプは[-stages, +telic]という特性をもち、完了性があるため可算的なイベントを構成し、動量詞と共起できるはずである。しかしながら(6)のように、動量詞が用いられない現象が存在する。

(6)の“开始试点工作(パイロット作業を開始する)”は「ある作業が発生する前から発生するまで」という一瞬の変化を表し、動作行為が発生してすぐに“开始(開始する)”という瞬間的变化が終了するはずであり、[+telic]と解釈されることができるともかかわらず、動量詞と共起しない。それは、stageの特性がイベントの個性に影響していると、本稿は考える。“开始(開始する)”は到達タイプの特性をもちながら、(16)のように進行形になることもできる。しかし、到達タイプは瞬間的な変化を表し、進行形にならないのは一般的である。Rothstein(2004:36)は、このような到達タイプの条件を満たしながら、進行形がある動詞(句)は継続的到達タイプ(Progressive Achievements)と呼ばれており、このような動詞句は最終的に到達タイプから達成タイプにシフトすることになると述べた。しかし、継続的到達タイプは達成タイプとは決して同じようなものではない。達成タイプは[+stage]であるが、継続的到達タイプは完全なstageをもつ保証がない。(6)のように、もし“开始试点工作(作業を開始する)”をイベントとしてみなし、このイベントが発生する時間枠となるstageの範囲は「作業が発生する前から発生するまで」という変化の一瞬しか示していない。しかし、(17)のように、「作業が開始する前に中止される」ことが十分に可能であるため、このイベントが瞬時的なstageの範囲内において必ず終了できる保証がない。これに対して、(18)では、“春秋两季(春季と秋季で)”という時間表現でイベントが発生する時間枠が明確に設定されることで、イベントの終了点がstage内に置くことが確認でき、個性をもつイベントになることができる。よって、個性をもつ可算的なイベントになるには、stageをもつ時間枠が設定される場合は、動量詞と共起でき、そうでない場合は動量詞と共起できないと、本稿は考える。

- (6) \*政府 开始 了 两 次 试点工作。  
 政府 開始する PERF 二 回 パイロット作業  
 「\*政府はパイロット作業を二回開始した。」

- (16) 当 我们国家的工业化 正在 开始 的 时候, ……  
 DANG 我々の国の産業化 PROG 開始する DE 時  
 「我々の国の産業化がはじめている時、……」 (国委)

- (17) 政府 正在 要 开始 试点工作 的 时候 被 中止 了。  
 政府 PROG つもり 開始する パイロット作業 DE 時 BEI 中止する PERF  
 「政府はパイロット作業を開始しようとするときに中止された。(作業は開始しなかった。)」

- (18) 政府 在 春秋两季 开始 了 两 次 试点工作。  
 政府 ZAI 春季と秋季で 開始する PERF 二 回 パイロット作業  
 「政府は春季と秋季で二回パイロット作業を開始した。」 (BCC)

上述した“开始(開始する)”のような性質をもつ到達タイプの動詞は到達「到着する」、結束「終わ

る」、着陸「着陸する」、离开「離れる」、断絶「断絶する」、成(2)<sup>2</sup>「なる」などがある。

また、[-stage]の特性をもつ到達タイプの文として(19)がある。“輸(負ける)”というイベントは「負ける前から負けるまで」という一瞬の変化を表し、イベントが瞬時に終了したため、[+telic]になる。Stageの特性がないため、イベントの個性には影響を及ぼないと、本稿は考える。

(19) 你 是 海上的常胜将军, 输 了 一次, 再 比 一次 嘛。  
あなた BE 海上の常勝将軍 負ける PERF 一回 また くらべる 一回 MA  
「あなたは海上の常勝将軍だから、一回負けたとして、もう一回やればいいのに。」 (国委)

(19)のような性質を持つ到達動詞は贏「勝つ」、中「(賞など)に当たる」、毕业「卒業する」などがある。

到達タイプを考察した上で、活動タイプをもう一度見ると、以下のことが言えると考えられる。活動タイプは未完了で、均質的であるが、[+stage]である。活動タイプは一つ一つ動的な最小イベント(minimal events)から構成されており、どこで中止しても、最小イベントが分割されることはない。つまり、最小イベントからなるイベントは時間枠においてどのように切られても個性のあるイベントとして実現可能である。(20)に示したように、“跑步(走る)”というイベントが最後まで持続せず、中止された場合は、「走る」というイベントに差し支えない。つまり、「走る」イベントが途中で切られても最小イベントが完成し、stageをもつと言える。

(20) 他 本来 要 跑 三 圈 步<sup>3</sup>, 但 实际上 没 跑 完。  
彼 本来 つもり 走る 三 周 走り しかし 実際に NEG 走る PERF  
「彼は本来三周走るつもりだったが、実際に走り終わらなかった。」

#### 4.4 状態タイプ

状態タイプは単独では[-stages, -telic]である。“他知道那件事儿(彼はそのことを知っている)”では、「そのことを知っている」ははじめから静的で均質な状態になっており、変化することも終了することもできない。したがって、[+stage]も[+telic]になることができないため、イベントを設定することができない。よって、状態タイプは動量詞と共起できない。

(21) 他 知道 \*三次 那件事儿。(国委)  
彼 知る \*三回 そのこと  
「彼はそのことを(\*三回)知っている。」

### 5. 終わりに

本研究では、イベントの観点から、中国語動量詞の適用条件を考察した。結果として、中国語の動量詞がイベントを数えるものであり、[+telic]だけでなく、[+stage]という概念と強く結びついていることを示した。動詞句または文は[+stages]の条件を満たせば、必ずしも可算的なイベント設定することができ、動量詞と共起できるとは言えない。4種類のイベントのうち、到達タイプは、進行形と共起できる場合、stageがあると想定できるが、イベントの終了点を一瞬しかないstageにおさめることができず、個性のあるイベントを構成できないため、動量詞と共起できない。到達タイプは進行形と共起できない場合、stageを持たず、stageの特性はイベントの形成に影響せず、[+telic]という特性で可算的なイベントになり、動量詞と共起できる。活動タイプは時間表現や語用論的な解釈で[+telic]になることが可能であるが、状態タイプだけは[+stage]にならないのでイベントを設定することができず、動量詞と共起できない。達成タイプは本来[+stage]であり、動量詞と共起できると言える。

また、中国語の動量詞は日本語のイベントを数える助数詞「度」「回」などの類似点と相違点についてはこれからの課題にしたい。

【注】

1. 国家言語委員会中国語コーパス（2002年版）現代中国語データベース（URL：<http://www.aihanyu.org/cncorpus/index.aspx>）；  
北京語言大学 BCC コーパス（2015年版）現代中国語データベース（URL：<http://bcc.blcu.edu.cn/>）
2. 成（2）：“成”という動詞の2番目の意味「になる」を指す。《汉语动词用法词典》（孟他1999）の表記法に従うものである。
3. “跑三圈步”：“跑步”のような<動詞+目的語>型の2音節動詞の中には、2つの形態素が分離するものは、中国語文法では「離合動詞(または離合詞)」と呼ばれる。動量詞を付ける場合は、“跑+三圈+步”のように2つの形態素の間に数量表現を置く。

【主要参考文献】

- 陈平 1988 “论现代汉语时间系统的三元结构” 《中国语文》第6期, 401-422.
- 戴耀晶 1997 《现代汉语时体系统研究》 浙江教育出版社.
- 邓守信 1986 “汉语动词的时间结构” 《第一届国际汉语教学讨论会论文集》. 北京语言学院出版社. 7-17.
- Dowty, D.1979: *Word Meaning and Montague Grammar: The Semantics of Verbs and Times in Generative Semantics and in Montague's PTQ*. Dordrecht: Reidel.
- 刘月华 潘文娉 故桦 1983 《实用现代汉语语法》 外语教学与研究出版社.
- 刘子平 2013 《汉语量词大词典》. 上海辞书出版社.
- 孟琮 郑怀德 孟庆海 蔡文兰 编 1999 《汉语动词用法词典》 商务印书馆.
- Rothstein, S. 2004: *Structuring Events: A Study in the Semantics of Lexical Aspect*. Oxford: Blackwell Publishing.
- Soh H. L. and Kuo, J. Y.-C. 2005. Perfective aspect and accomplishment situations in Mandarin Chinese. In: *Perspectives on Aspect*, H.J. Verkuyl, H. de Swart, and A. van Hout, (eds.)199-216. Dordrecht: Springer.
- Soh H. L. and Kuo, J. Y.-C. 2008. Mandarin Chinese -le, perfect and English already. In: *Event Structures in Linguistic Form and Interpretation*, J. Dölling, T. Heyde-Zybatow, and M. Schäfer, (eds.)447-473. Berlin: Mouton de Gruyter.
- Smith, C. S.1991: *The Parameter of Aspect*. Dordrecht: Kluwer.
- Vendler, Z. 1967: "Verbs and Times", *Linguistics in Philosophy*, Ithaca: Cornell University Press. 97-121.
- Verkuyl, Henk J. 1972: *On the Compositional Nature of the Aspects*. Dordrecht: Kluwer.
- 楊明 2008 「中国語の結果構文における動補構造の研究」 千葉大学大学院博士（言語学）学位請求論文.
- 周娟 2012 《现代汉语动量词与动词组合研究》. 暨南大学出版社.